

TUFS
English Learning Center

User Guide 2022

2022年度 ELC利用ガイド

English
Learning
Center

ELC英語自律学習支援プログラム

東京外国語大学
英語学習支援センター
English Learning Center
(ELC)



英語自律学習支援プログラム	p.1
Speaking Session	p.2
Writing Support Desk	p.5
English Library	p.5
e-Learning Program	p.6
ATR CALL BRIX	p.6
Quizlet	p.7
Criterion®	p.7
ELCオリジナル教材on Moodle	p.8
News review	p.8
Recording task	p.8
Vocabulary test	p.9
ELC学習課題	p.10

【お願い】

ELCのお知らせは下記にて随時案内しています。
 ・各自のtufsメールアドレス(XXX@tufs.ac.jp)
 ・ELCのHP
 ・学務情報システム
 ・大学HP…等
 定期的に確認してください。

※メールで問合せする際は下記を必ず明記。

- ・件名：問い合わせの概要
- ・本文：学籍番号、氏名を記載

*上記がない場合、内容を確認できないことがあります。

ELC学生用ホームページ

<https://wp.tufs.ac.jp/elc/public/students/>



ELC 2022年度年間予定

※日程は変更する場合があります

春学期	
3/31 - 4/1	TOEIC-IPテスト(LR) (新生、Online)
4/7	ELC開室、Speaking Session開始
4/18	Writing Support Desk開始
6/24	春学期ELC学習課題ポイント締め切り
7/15	Speaking Session/Writing Support Desk終了
夏学期	
7/25~9/30	ELC休室
秋学期	
10/3	ELC開室、Speaking Session開始
10/10	Writing Support Desk開始
11/18-24	外語祭期間中ELC休室
12/5-9	TOEIC-IPテスト(SW, LR) (1年生、Online)
12/16	秋学期ELC学習課題ポイント締め切り
12/26-1/11	ELC休室
1/16	Speaking Session/Writing Support Desk再開
1/27	Speaking Session/Writing Support Desk終了
冬学期	
1/30-3/31	ELC休室
3月下旬 (予定)	TOEIC-IPテスト(LR) (新3年生対象)

※夏・冬学期

外部講師によるTOEIC対策講習やIELTS対策講習、ディスカッションワークショップなど、各種英語講習を開催する予定です。
 詳細は大学のHPや学務情報システムなどで告知します。

TOEIC-IPテスト

- ◆みなさんの英語力を定期的に測定しています。ELC実施のTOEIC-IPテストは必ず受験してください。

<実施予定 (2019年度以降)>

- ・入学時 LR
- ・1年次12月 LR&SW
- ・3年次春 LR 計4回

※3年次編入：入学時LR、3年次12月SW

TUFS Record (たふれこ)

- ◆「たふさば」はTUFS Recordの各言語力試験に関する窓口です。

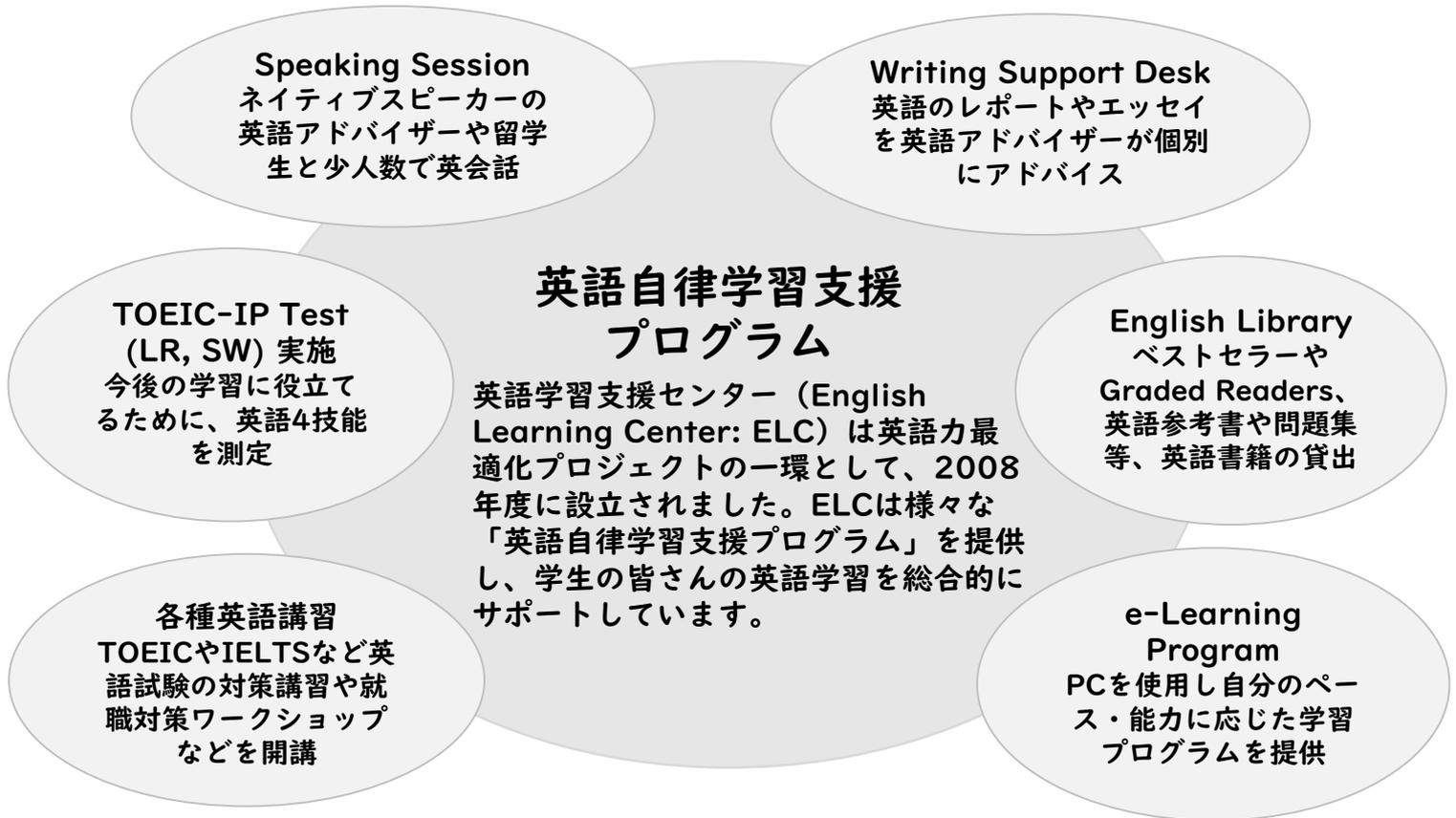
<たふさばHP>

<http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/tufssupport/>
 問い合わせ先：

academic-support-center@tufs.ac.jp

- ◆在学中に各自で受験した英語試験の結果を上記HPから「たふれこ」に登録申請すると、TUFS Recordに掲載されます。
 英語試験 (TOEIC, TOEFL, IELTS, 英検、ケンブリッジ英検など) を個人で受験した場合は、その都度できるだけ早く申請してください。

登録したスコアは、卒業時にディプロマ・サプリメントとして配布され、皆さんの在学中の学修成果を客観的に証明する資料として活用できます。



📎 自律的な学習者を目指して

ELCは自律的な学習者を育てることを目的としています。自律的な学習者は、以下のようなサイクルで自ら主体的に学習します。

- ① 目標の設定
- ② 学習教材・方法の選択
- ③ 学習過程のモニター
- ④ 学習結果の評価
- ⑤ 目標の再設定

現在の自分の能力を客観的にとらえ、目標を設定し、学習の最適化を図ることが重要です。

📎 能力に応じたプログラム

各自の能力に応じた学習プログラムを提供しています。

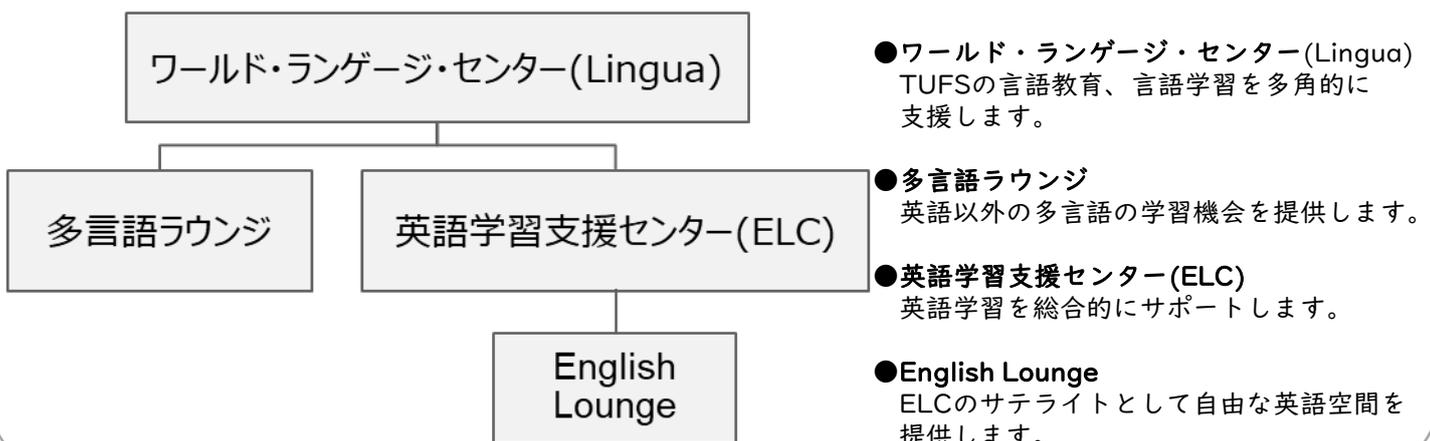
言語能力の指標として国際的に広く用いられている欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) を利用し、それぞれが自分の力に合った学習ができるよう、サポートします (CEFRレベルに関しては、p.3を参照)。

📎 学習成果の確認

英語力を継続的に測るために、複数回のTOEIC-IPテスト (LRは入学時、1年次12月、3年次春。SWは1年次12月) を実施しています。

テストの結果は、卒業時に大学から配布される学修記録TUFSDiプロマ・サプリメントに掲載されます。

生きた多言語学習の場を提供するTUFWSワールド・ランゲージ・センター



📌 Speaking Session

Speaking sessionでは、少人数のグループでネイティブスピーカーと会話することにより、英語を話す力を鍛えることができます。様々な地域出身のアドバイザー達と話しながら国際的に許容される英語力を磨きます。

内容：1~5人の小人数でELCアドバイザーや留学生と英語で会話する
日時：春・秋学期 月~金曜
11:00-16:40 Session I 回40分
場所：Zoom（オンライン）、
ELC（304室*対面実施の場合）

様々なタイプが用意されています

目的・好みに合ったセッションを選んで積極的に参加しましょう

・週ごとに決められたトピックについて、気軽に話すセッションです。初めてセッションに参加する人、英語で話すことに慣れたい人におすすめです。
・TOEICの点数をもとに、3つのレベルが用意されています。
(C1/B2/B1)

Regular Session



・様々なトピックについて、より深くディスカッションします。議論の展開の仕方などが実践形式で学べます。
・留学前準備としてもおすすめ。
・事前に課題を読んで、準備してから参加します。

Academic Session



・大学生活に必要な不可欠な実践的スキルを取り上げます。キャンパスライフに役立つ情報もあり、留学生活にも参考になります。
・事前に課題を読んで、準備してから参加します。

Practical Session



・ビジネスミーティングや商談などの場面設定です。
・ビジネスの場面で提案したり意見を述べたりするための実践的練習ができます。
・事前にテーマに応じた準備をしてから参加します。

Business Session



・ディスカッションのコツ（ストラテジー）を紹介する、初級者用セッションです。
・ディスカッションに不安がある場合は、まずこちらのセッションに参加してみましょう。
・4-5月のみ実施

Strategy Session



・留学生とのセッション。テーマは特に設定されておらず、好きなことや興味のあることについて自由に話せます。
・2022年度はオンラインで実施。

Free Session



好きな時に
気軽にチャット!



ELCセミナーも
定期的
に開催
します

4階 English Lounge (2022年度は未定)

より気軽に英会話を楽しみ、英語に浸ることができる場です。事前予約してから参加するSpeaking sessionに加え、チャットコーナーでは、事前予約無しで留学生と気軽に話したり、英作文を見てもらったりすることができます。日本人大学院生による英語学習相談も行っています(週1回)。ボードゲームや英語マンガなども置かれ、楽しみながら英語が学習できる空間です。ぜひ、気軽に訪れてみてください。

📎 力に応じたセッションに参加可能

セッションは英語力のレベルによって分かれていますので、自分のレベルに応じたセッションに参加できます。TOEIC650点以上であれば、B2(Mid)レベル以上に参加してみましょう。下記は各セッションのCEFRレベル(目安)です。

Session	目標とするCEFRレベル*	英語力
Regular	Strategy (4-5月のみ)	A2 自分や身の回りのことを伝えられる
	B1 (Low) TOEIC650	B1 日常的なコミュニケーションができる
	B2 (Mid) TOEIC785	B2
	C1 (High)	C1 社会人として英語で仕事ができる(B2)
Practical	B2	高度職業人・専門家に必要な英語力(C1)
Academic	B2/C1	
Business	B2/C1	

*CEFRとは: 欧州評議会が定めたヨーロッパ言語共通参照枠のこと。言語能力の指標として国際的に広く用いられている。

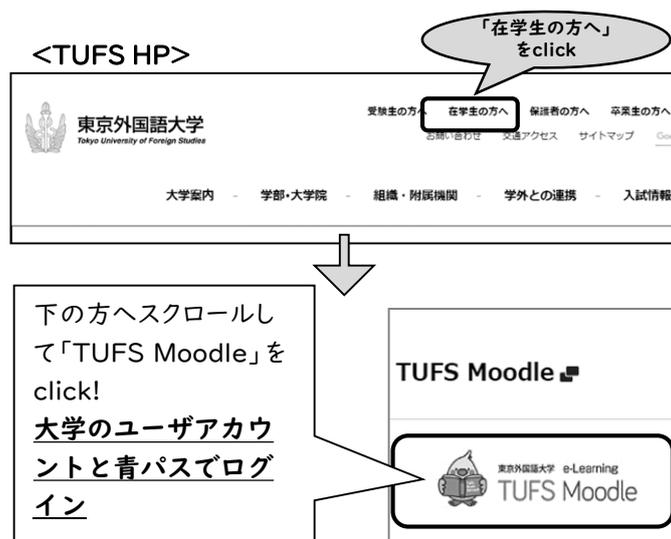
📎 Session Schedule

TUFS 授業時間	ELC (3F)	English Lounge (4F) (2022年度は未定)
2限	11:00-11:40	
昼休み	11:50-12:30	11:50-12:30
3限	12:40-13:20	12:40-13:20
		13:30-14:10
4限	14:20-15:00	14:20-15:00
	15:10-15:50	15:10-15:50
5限	16:00-16:40	16:00-16:40

📎 セッションのトピックや事前課題

セッションはあらかじめ決められたトピックに基づいて進められます。各週のトピックやセッションで聞かれる質問はMoodleで確認できます。Academic/Business/Practical sessionの事前課題もMoodleからダウンロードできます。

【TUFS Moodleへのアクセス方法】



【Moodleに入ったら…】

- 「すべてのコース」から
 - 「英語学習支援センター(ELC)」を選ぶ。
 - 「ELC Speaking Session 2022 Spring」など、登録したいコースを選択し、
 - 「私を登録する」で登録(初回のみ)して利用開始。
- ※オンライン予約方法もこちらから確認

✓ ELC利用にあたって

- ➡ 大学HPで公開されるELCガイダンス動画を視聴
- ➡ 視聴後、必ずMoodleで「2022年度ELC利用登録申請書」を提出

※一度提出すればOK!

📎 Sessionの参加方法

1. オンラインで予約

予約サイトに必要事項を入力

- *メールは**必ず外大アドレスxxx@tufs.ac.jp**を使用
- *オンライン予約方法など詳細は、MoodleのELC Speaking sessionコースで確認

2. 当日のSessionへの参加

*5分以上遅刻すると参加できません。

◆オンライン実施の場合 (Zoom)

- (1) SessionのZoom URLは、**予約の際に入力した外大アドレスxxx@tufs.ac.jp**に送信します。
*URL送付タイミングはMoodleで確認

(2) Session当日、余裕を持ってZoomに入室

◆対面実施の場合 (ELC, English lounge)

- (1) Session開始1分前には着席。ブースに掲示されるSessionの種類を確認し該当ブースへ
(2) Session開始!

3. Session終了後

参加者全員、必ずエッセイ・自己評価シートを記入し、Moodleから提出

- * ELC学習課題ポイントが必要な場合はエッセイも必ず書いて提出
- *ELC学習課題に関してはp.10参照

- Regular Session、Academic Session、Business session、Practical Session、Free Sessionごとに、それぞれ週1回ずつ予約ができます。
- 同時に複数のセッションを実施しています。間違えずに自分の予約したセッションに参加するよう、注意してください。
- <対面実施の場合> 飛び入り参加OK! セッション開始の30分前になっても、セッションが定員(5人)に達していない場合、飛び入りで参加ができます。飛び入りの場合は、ELCカウンターで受け付けます。飛び入り参加は1週間に何度でもOK。

📎 遅刻・欠席に関して

- 5分以上遅刻するとSessionに参加できません
- 予約をキャンセルする場合
 - ・ Sessionの2日前まではオンライン予約システムからキャンセル
 - ・ 前日/当日はメールでELCに連絡
ELC<tufs-elc@tufs.ac.jp>
- ELC学習課題対象者は、事前に連絡無しでセッションを2回以上無断欠席すると、2回目から1回欠席ごとに1ポイントマイナスになります
- 無断欠席、前日/当日のキャンセルは、他の人の学習機会を奪うこととなりますので、予約の際は、必ず予定を確認してください。やむを得ず前日・当日にキャンセルする場合は、必ずメールでELCに連絡してください。

✓ よくある質問

Speaking SessionのZoom URLが届いていないのですが...

➡MoodleでZoom URLの送付タイミングを確認してください。

➡Zoom URLは外大アドレスxxx@tufs.ac.jpに送信します。

必ずTUFsのアカウントで確認してください (個人のGoogleアカウントでログインしたままだと、確認できないので、アカウントを切り替えてください)。

➡外大メールの迷惑メール、ゴミ箱等のフォルダを含めて全てのフォルダを確認。
*確認方法はMoodleに掲載の「Gmail 迷惑メールフォルダの確認方法」から



Writing Support Desk

自分が書いた英語の文章を、英語アドバイザーにみてもらうことができます。
本学の学生(ただし学部生優先)は誰でも利用でき(要予約)、英語アドバイザーのアドバイスを受けながら、英文ライティングの力を高めることができます。

●予約：予約は1日1回まで。
1つのライティングに関して、
2回まで予約可能。

●対象：授業のレポート、プレゼンテーションやスピーチの原稿、履歴書・カバーレター、IELTSやTOEFL、TOEICなどのライティング、留学やインターンシップ、奨学金などの申込書類、論文要旨など

*卒論や修論など、論文のproof readingはできません。
*対面の場合は、文章を印刷して持ってきてください。

内容：アドバイザーによる英作文のアドバイス
日時：春・秋学期
水・金曜 11:00-16:40 (1回40分)
場所：Zoom (オンライン実施)
※事前にオンライン予約。予約方法など詳細はMoodleに掲載。



時間を有効に使うために、疑問点や優先して見てほしいところを整理しておきましょう。
事前に、自分でよく推敲・見直しを行ってください。
* 校正や翻訳は行いません。

English Library

Graded Readersやベストセラー書籍など、様々なレベルや内容の英語書籍を貸し出しています。

TOEICやTOEFL、IELTSなどの資格試験用の問題集や付属の音声CD、英語での面接・履歴書提出などに役立つ書籍もあります。Japan Times、English Journalなどの英字新聞・雑誌も閲覧可能です。多読を通して英語力を高めます。

内容：英語書籍や問題集、音声CDの貸出
1回につき5冊まで、2週間
日時：春・秋学期
月～金曜 ELC開室時間内
場所：ELC (304室)

Graded Readers シリーズ例
Penguin Graded Readers
Oxford Bookworms
Ladder Series
Scholastic ELT Readers
Macmillan Readers
Cambridge English Readers

And more ...

英語学習雑誌・英字新聞リスト
The Japan Times
The New York Times
English Journal
CNN English Express



e-Learning Program

語彙、リーディング、スピーキングなど、さまざまな種類のe-Learningプログラムが提供されています。いつでもどこでも、自分のペースで学習することができます。

e-Learningプログラムは、ELC学生用ホームページからアクセスできます。
学外からもアクセス可能。

ELC学生用ページ
<https://wp.tufs.ac.jp/elc/public/students/>

<外部サイト>

- ATR CALL BRIX : TOEFL語彙学習
- Quilzet: CEFR-J Word list語彙学習
- Criterion : 自動採点付きライティング学習

<Moodle>

- Vocabulary Test: CEFR-J Word list語彙学習
- News Review : 時事英語等のリーディングと要約作成
- Recording Task : ディスカッションストラテジーの学習とスピーキング練習

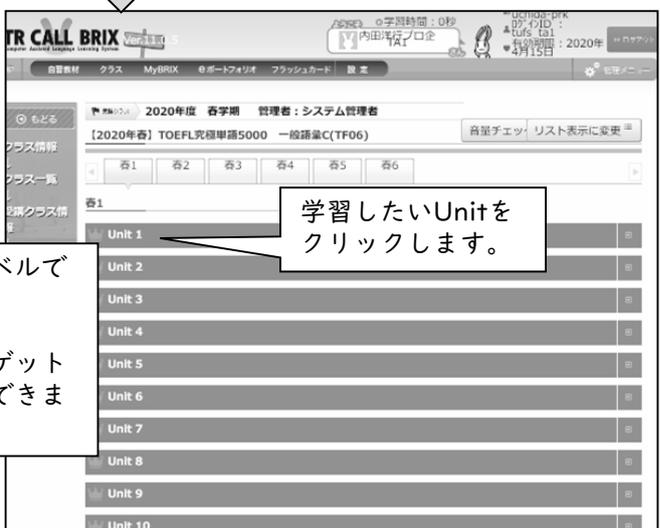
ATR CALL BRIX

<https://atr-call.tufs.ac.jp>

TOEFL究極単語5000

TOEFL頻出の一般語彙や学術語彙を学びます。
発音やイントネーションの練習も可能。

ログイン時のアカウント・パスワード：
大学のユーザアカウントと青パスを使用



単語レベル、文レベルで学習ができます。
様々な形態でターゲット語彙を学ぶことができます。

Quizlet <https://quizlet.com/>

スマホでもPCでも、手軽に語彙が学習できる「Quizlet」で、CEFR-J語彙リストのB1-B2レベルの語彙を学びます。1ユニット30語の語彙は、ELCオリジナルの例文付き。

上記Quizletのサイトから「検索」で「ELC-TUFS」を検索してください。

レベルが2つあるので、TOEIC650点を目安に、難易度の上(B2)クラス、または下(B1)クラスを選ぶ。

【B1】 ELC Vocabulary Test 練習用クラス (B1レベル) TOEIC645点以下対象
 春学期 <https://quizlet.com/class/13851287/>
 秋学期 <https://quizlet.com/class/15648740/>

【B2】 ELC Vocabulary Test 練習用クラス (B2レベル) TOEIC650点以上対象
 春学期 <https://quizlet.com/class/13851417/>
 秋学期 <https://quizlet.com/class/15648752/>

ユーザー名などは「新規登録」後、各自で設定



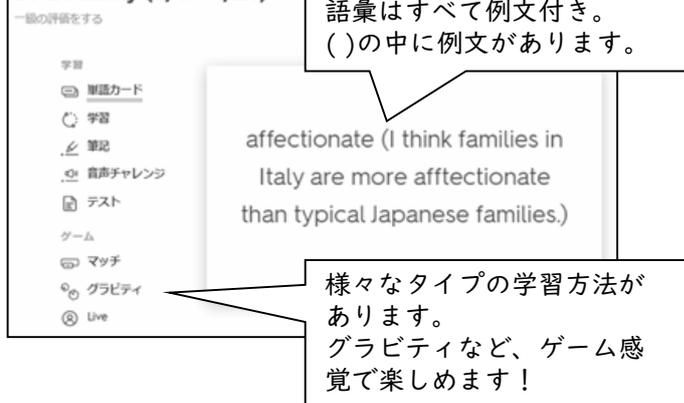
「クラスへの加入を申し込む」をクリックしてクラスに入る。

1ユニット30語。トピックはSpeaking sessionと連動。

【おすすめ!】
 トピックはELCスピーキング・セッションと連動しているの、セッション前に学習してみましょう。

Quizletで学習した後、MoodleのVocabulary Test (p.9, 12参照)に挑戦しましょう。満点(30問)で、ELC学習課題1ポイント付与。
 ※Quizletによる学習のみの場合、ポイントの付与はありません。

B1-2 Family (4/13-4/26)



語彙はすべて例文付き。()の中に例文があります。

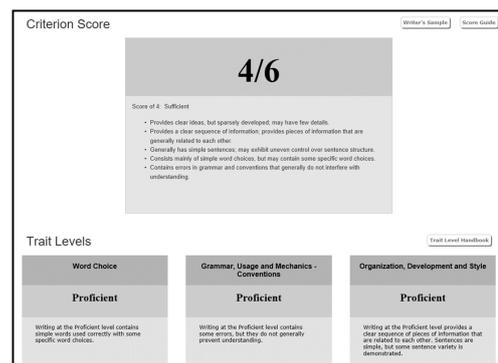
様々なタイプの学習方法があります。グラビティなど、ゲーム感覚で楽しめます!

Criterion® <https://criterion.ets.org/>

ELC学生用HPのリンクからもアクセス可。
 Username・Passwordは、共に学籍番号を使用。

自動採点を利用したアカデミック・ライティングプログラムです。自ら書き直し、修正する力を養うためのトレーニングを行います。即時に得られるフィードバックを参考にして書き直しを重ねることで、自律的な書き手になっていきます。

自動採点だけでは物足りない場合は、ELC英語アドバイザーによる指導も受けられます(p.5 Writing Support Desk参照)。



Plan (プランニング)

まずはエッセイのおおまかな輪郭(構成)を考えます。Main idea, Supportなどのフレームが提示され、考えをまとめる手助けになります。

Score (スコア判定)

6段階で評価されたスコアが即座に提示されます。同時に、語彙・文法・構成の3つの観点において、Developing、Proficient、Advancedの3レベルで判定されます。

Feedback (フィードバック分析)

綴り・文法の間違いや、過剰に使用されている語がチェックされます。どのように修正すればいいか、アドバイスがあります。

※使い方の詳細は、別紙『Criterion Studentsガイド』を参照。

📌 ELCオリジナル教材on Moodle

TUFSのアカデミックプラットフォームである Moodleに、ELCが独自で作成するオリジナル教材を定期的にアップします。

TUFS Moodleのコース「英語学習支援センター」からアクセス。アクセス方法はp.3参照。

【 Moodleに入ったら… 】

- 「すべてのコース」から
- 「英語学習支援センター(ELC)」を選ぶ。
- 「ELC Speaking Session 2022 Spring」など、登録したいコースを選択し、
- 「私を登録する」で登録(初回のみ)して利用開始。



📺 News Review

厳選した英文ニュース記事を週2本アップします。500~1500語程度の記事を選んでいきます。

【News Reviewの概要】

コース内に毎週2本、記事がアップされる。記事のタイトルをクリックして記事を読み、英語で要約と感想を書く。

【活用例】 読んだ記事の感想を書いて、Writing Support Desk(p.5参照)で英語アドバイザーにみてもらえば、英語ライティング学習もできます。継続して取り組みれば、英語を書く力がアップ!

📺 Recording Task

【活用例】

Speaking session参加前の練習にも!

話す際に役立つストラテジーを紹介しています。英語でディスカッションを進めるコツです。

ストラテジーを学んだあとに、実践練習のための質問が5問用意されているので、実際にストラテジーを使用して話してみましょう。録音するので、自分の発話を確認できます。

Discussion Strategy 1 – Justifying your Opinion

In discussions, it is important **to support your opinion**. **Giving reasons** to justify your opinion helps other people take your ideas more seriously. It also shows that you have thought about your ideas carefully. Whenever you share an idea, you should **give supporting ideas**, and if you can, an example. You can use the following three-step method.



Useful Phrases		
Idea	Support	Example
For me...	Due to...	Consider...
In my view...	As...	Look at...
From my perspective...	The reason is that...	Think about...
In my opinion...	One reason is that...	What if...
		For example/instance...

Example Discussion:

Do you think making friends is an important part of a part-time job?

Idea For me, it is good if you can make friends with your co-workers, but it is not important.

Support The most important thing is to work well together, as you all have the same aim, to do your job well.

Example Think about the business world. Being friends with your colleagues is irrelevant, what is important is whether you can work well as a team to achieve the company's goals.

TIPS:

- ✓ Don't be afraid to build on other people's ideas. If someone gives their opinion and you agree, you can **add your own reasons or examples** to show you agree. On the other hand, if you disagree with someone you can **use an example** to show why you think they are wrong.
- ✓ Having an example is a good way to support your argument, but it is **not always required**. If you have difficulty thinking of an example, don't worry! Just try to give a reason to support your idea.

【Recording Taskの概要】

コース内に毎週、質問5つがアップされる。該当するストラテジーを学習して、5つの質問の回答を英語で録音する。(課題の詳細説明はMoodleに掲載)

左の例のようにディスカッションストラテジーを学び、それを使って質問に英語で答えます。

【質問例】

- Q1. Do you agree that learning a foreign language can lead to 'cultural invasion'?
- Q2. Do you think it is too early to begin learning a foreign language at elementary school?
- Q3. Is it true that studying a foreign language can have a negative impact on a child's education?
- Q4. Are you concerned that a government may want to control the school curriculum in order to control the child's thinking or worldview?
- Q5. ...

【活用例】

Speaking sessionで言えなかったことも、ストラテジーを用いたら効果的に表現できるかも? セッションの復習にも使えます。

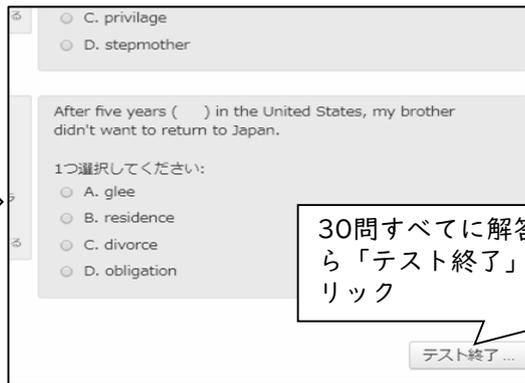
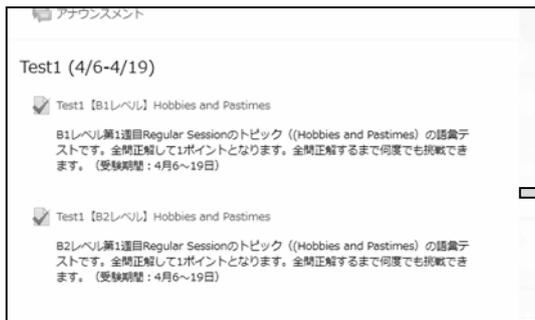
Vocabulary Test

CEFR-J Word ListのB1-B2レベルの語彙から、Speaking sessionのトピックスに合った語彙をELCが厳選。ELCオリジナルの例文とともに、語彙を学習します。

まずはQuizlet(p.7参照)で学習した後、このテストで定着度を確かめましょう。

【Vocabulary Testの概要】
 コース内に毎週、小テストがアップされる。
 多肢選択15問、穴埋め15問の計30問。

【レベルの選択】
 TOEIC650点以上であればB2レベル、645点以下はB1レベルに取り組んでみましょう！



30問すべてに解答したら「テスト終了」をクリック



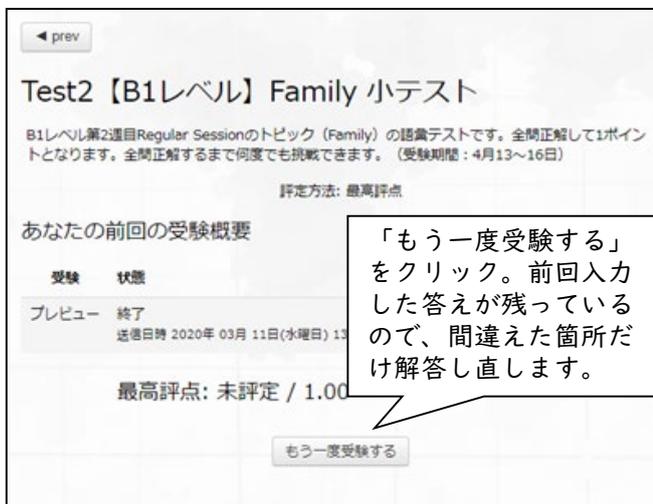
次の画面の「すべてを送信して終了する」をクリック



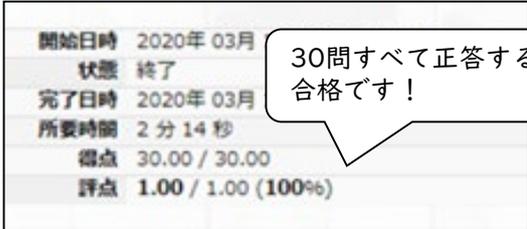
レビュー画面 正解を確認します

画面一番下の「レビューを終了する」とクリックする。再度挑戦することができます。

間違えた箇所にカーソルを移動させると、正解が現れます。



「もう一度受験する」をクリック。前回入力した答えが残っているので、間違えた箇所だけ解答し直します。



30問すべて正答すると合格です！

【活用例】
 Quizlet(p.7参照)で扱う単語と同じです。まずはQuizletで学習してから、Vocabulary Testに取り組みましょう。
 Speaking sessionのトピックに連動しているので、session参加前に学習してみましょう。

ELC学習課題

・ Moodleは各コースにて「私を登録する」でコースに登録する（初回のみ）。
 ・ Moodleの登録は絶対解除しないこと！解除すると学習ポイントが消えてしまいます。

・ GLIP英語科目の英語A1-A4を履修する場合は、ELC学習課題に取り組む必要があります（再履修者も）。ELC学習課題の達成度は、授業成績の一部に組み込まれます。
 ※編入生・交換留学生は除く。

・ 専攻言語が英語の1年生（国際社会学部のアフリカ・オセアニア地域を除く）は、課題達成（10ポイント取得）が進級判定要素に含まれますので、GLIP英語科目を履修するかどうかに関わらず、必ずELC学習課題に取り組んでください。

・ 右記の学習プログラムを自由に組み合わせ、各学期10ポイント分の学習をします。10ポイント以下でも、学習期間中に獲得したポイント数が成績に反映されます

※詳細は別紙『2022年度ELC学習課題』を参照

1	[Moodle] Speaking session or ELC seminar 〈必須〉参加後、必ずエッセイ・自己評価シート提出
2	[Moodle] News Review
3	[Moodle] Recording Task
4	[Moodle] Vocabulary Test
5	ATR CALL BRIX（語彙学習）
6	Criterion（英作文プログラム）

ELC学習課題ポイントの取得方法

1. Speaking session /ELC seminar参加、エッセイ・自己評価シート提出 [Moodle]

提出物に不備がある場合は、せっかくの学習がポイントになりません。各課題の説明をよく読んで、取り組んでください。

Speaking session やELC seminarに参加し、参加後にMoodleから英語でエッセイを書いて、エッセイ・自己評価シートをMoodleから提出するとポイントになります。

【エッセイの書き方や提出の仕方】

1. 予約	・ SessionまたはSeminarをオンラインで予約(予約方法はp.4参照) ・ ポイントになるのは、1種類のsessionにつき1週間に1回まで。 (Free sessionはポイントになりません)
2. 参加	・ SessionまたはSeminarに参加。5分以上の遅刻は参加不可。 ・ 無断欠席は、二回目以降、ポイントを1点ずつ減点。
3. エッセイ / 自己評価	・ MoodleのELC Speaking Session/ELC Seminarから、「エッセイ・自己評価シートフォーマット」をダウンロード (p.11参照)し、Session等で話した内容などを100-150語の英語でまとめる。他の参加者やアドバイザーの話したことを含めて、具体的に。必ず英語で書くこと。参加した際の自己評価も記入。 ・ ファイル名：「 学籍番号_氏名_参加日_アドバイザー名 」 ・ 必ず 指定フォーマット (Word) で提出する。PDFやPagesなどは受け付けません。
4. 提出	・ MoodleのELC Speaking Session/ELC Seminarから、「Regular課題提出」などの該当するSession提出箇所へ、正しいファイル名で保存したWordファイルを提出。(提出完了するまで10秒ほど待つ) ※提出の締切： セッション参加日の週の日曜日23時 （課題締切の週は異なるので注意。）
5. ポイント認定	・ ELCで内容確認後、Moodleの評点欄にポイント数、コメント欄に「1ポイント認定します」が表示される。 ・ ポイントの付与を必ず確認する 。不備がある場合は再提出。 ・ 再提出が必要な場合：提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを提出期限までに改めて提出する。

【ポイント例】
 同じ週に...
 ・ Regular session 1回、Academic session 1回参加
 →それぞれ1ポイントで合計2ポイント
 ・ Regular session 2回参加
 →1ポイント (2ポイントではありません)

Academic、Business、Practical sessionは事前課題あり (p.3参照)

語数厳守!
 多すぎても少なすぎてもポイントになりません。

文字カウント
 Wordで本文を選択し、[校閲]→[文字カウント]

[Moodle] : ELC Speaking Sessionのページ

英語学習支援センター (ELC)

1. エッセイ提出やセッションに関する注意点です。よく読んでから取り組みましょう。

2. エッセイ・自己評価シートの提出用フォーマットはここからダウンロード。必ずこのフォーマットを使用します。
PDFやPagesは受け付けません。
(よくある提出不備です。再提出になります。)

3. セッションで聞かれる予定の質問リスト

4. 自己評価・エッセイの提出場所

【重要】
Moodle使用時のブラウザ&提出ファイルの種類

1. ブラウザ
Google ChromeやInternet Explorer を使用。

ChromeやIEを使用 Edgeは使えません

2. 提出はWordのみ
※PDFやPagesは受け付けません、再提出対象。

2. [Moodle] News Review提出

Moodle上に毎週2本ずつアップされるニュース記事 (p.8参照) の要約・感想を書く課題です。
*上記「【重要】Moodle使用時のブラウザ&提出ファイルの種類」を確認!

1. 読む	MoodleのELC News Reviewコースの該当週の記事を読む。	
2. 要約/感想	<ul style="list-style-type: none"> Moodleから「NR提出用フォーマット」をダウンロードし、記事の要約(100-150語)と感想(100-150語)を英語で書く。語数欄に語数を記入。 要約の際には記事の文をそのまま使ってはいけません。 ファイル名: 「学籍番号_氏名_NRI (数字は通し番号)」 必ずWordファイルで提出。PDFやPagesなどは受け付けません(再提出になります)。 	<ul style="list-style-type: none"> Moodle上の「要約の際の注意点」をよく読んで、自分の言葉で記事の要点をまとめる。 必ず英語で書く。
3. 提出	<ul style="list-style-type: none"> MoodleのNews Reviewの該当週から、該当記事の提出箇所へ、正しいファイル名で保存したWordファイルを提出。(提出完了するまで10秒ほど待つ) ※提出の締切: 該当週の日曜日23時 (課題締切の週は異なるので注意。) 	<p>語数厳守! 多すぎても少なすぎてもポイントになりません。</p>
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ELCで内容確認後、Moodleの評点欄にポイント数、コメント欄に「1ポイント認定します」が表示される。 ポイントの付与を必ず確認する。 不備がある場合は再提出。 再提出が必要な場合: 提出済みのファイルを削除し、修正したファイルを提出期限までに改めて提出する。 	<p>*文字カウント*</p> <p>Wordで本文を選択し、[校閲]→[文字カウント]</p>

3. [Moodle] Recording Task提出

Moodle上でディスカッションに使えるストラテジーを学び、それらのストラテジーを使用して質問に英語で答え、録音・提出する課題です(p.8参照)。

1. 準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ Moodleに掲載している録画課題の取り組み方についてよく読む。 ・ MoodleのELC Recording Task コースで該当ストラテジーを学ぶ。 ・ 該当のAcademic/Practical Session事前課題を読む。
2. 録音  マイクのアイコンから問題へ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 録音タスク (マイクのアイコン) をクリックすると問題がでてくるので、5つの問題に英語で答えて録音・提出する。 ・ 一つの質問に英語で10秒以上、答える (録音する)。 ・ 必ず、指定されたストラテジーを使用すること。指定ストラテジーが使われていなかったり、録音が10秒未満だとポイントになりません。
3. 提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「提出」ボタンをクリックして提出。 ・ 提出の締切：<u>該当週の日曜日23時</u>。(課題締切の週は異なるので注意。)
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ ELCで内容確認後、Moodleの評点欄にポイント数が、コメント欄に「1ポイント認定します」が表示される。 ・ <u>ポイントが付与されたか必ず確認すること</u>。不備がある場合再提出。 ・ 再提出が必要な場合は、改めて期限までに録音・提出する。

4. [Moodle] Vocabulary Testで語彙学習

Moodleで語彙テストを受験 (p. 9参照)。1テスト30問で、満点で1ポイント付与。期間内であれば何回でも受験可能。

【注意】

- ・ TestはB1とB2の2レベルがあります。TOEIC650点以上であればB2レベルを、645点以下の場合はB1レベルを受験。
- ・ Testを受験できるのは指定の期間内だけです (Moodleに表示あり)。期間を過ぎると受験できません。

1. 準備	Quizlet(p.7参照) で該当週の語彙を学ぶ。
2. テスト	MoodleのVocabulary Test→該当週の「Test〇」をクリック→多肢選択15問、穴埋め15問、計30問に解答→テスト終了→全てを送信して終了。
3. レビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不正解の箇所を確認。間違えた箇所にカーソルを移動させると、正解が表示される→レビューを終了。 ・ 「もう1度受験する」で再度受験可能。 ※二回目以降は、不正解箇所だけでOK
4. ポイント認定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 得点が30点、評点が1点で1ポイント認定。 ・ ELCからポイント通知のお知らせは届かない。 ※同じ週にB1.B2両方受験しても1ポイント。

5. ATR CALL BRIXで語彙学習

e-Learning教材ATR CALL BRIXの語彙増強プログラムです (p.6参照)。

- ・ 20ブロック終了で1ポイント (参照➡)
- ・ マイクが必要な学習があります。マイクを用意してから学習を開始してください。(PC内蔵のマイクでも学習できます。)



このブロック(BRIX)を20個終了すると1ポイント認定される

発音練習の場合、録音後に「評定」をクリック。

ブロックによっては、評点が50点を超えないと、先に進めませんので、再度トライしてください (4回目の録音以降は点数に関わらず進めます)。

「学習したBRIXの数」が表示されます。この数は累計なので、秋学期は、ここから春学期に学習済のBRIXの数を引く必要があります。

<TOP画面>

6. Criterionでエッセイ提出

Criterionは、課題にそったエッセイを書く英作文練習プログラムです（p.7参照）。

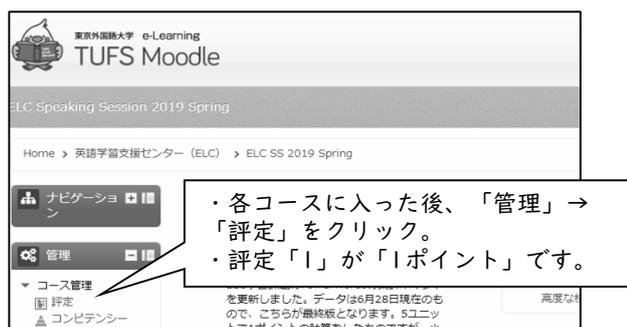
- 自動判定で即時にスコアとフィードバックが与えられます。スコア3以上の獲得で1ポイント。
- トピックに関係のない文章や、剽窃の疑いのある文章はポイントになりません。
- 理由や具体例を盛り込み、1本のエッセイにつき300語以上を目指して書いてみましょう。内容が十分書かれていない、短いエッセイは高いスコアが得られません。

【ELC学習課題ポイントの確認について】

ELCでは個別のポイント確認の問い合わせには応じられませんので、各自で管理してください。

- ・ Moodleの課題は、取得したポイントをMoodleで確認できます。
- ・ ATR CALL BRIXとCriterionのポイントは、Moodleでは確認できません。それぞれのサイトで達成状況を確認してください。

〈Moodleでのポイント確認〉



各コースに入った後、「管理」→「評定」をクリック。
評定「1」が「1ポイント」です。

【お願い】

ELCのお知らせは下記にて随時案内しています。

- ・ 各自のtufsメールアドレス(XXX@tufs.ac.jp)
- ・ ELCのHP
- ・ 学務情報システム
- ・ 大学HP…等

定期的に確認してください。

※メールで問合せする際は下記を必ず明記。

- ・ 件名：問い合わせの概要
- ・ 本文：学籍番号、氏名を記載

*上記がない場合、内容を確認できないことがあります。

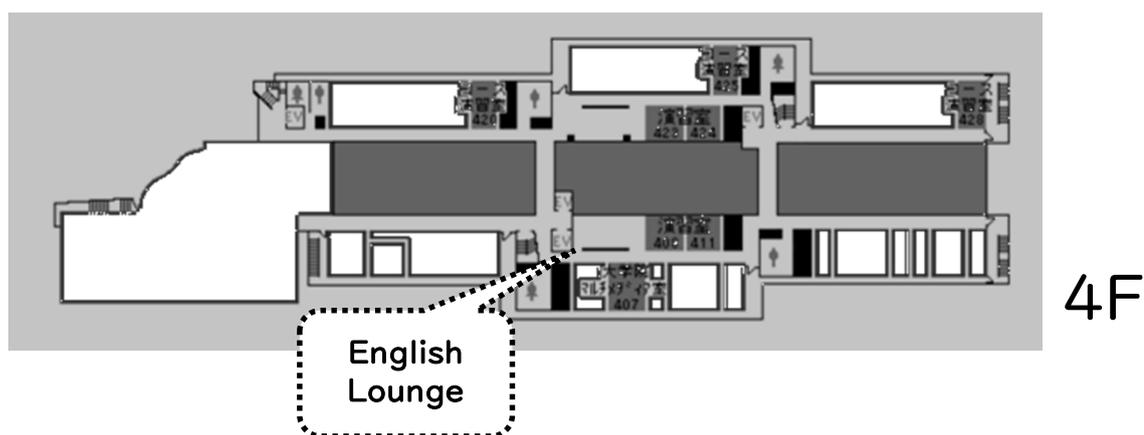
✓ ELC利用にあたって

➡大学HPで公開されるELCガイダンス動画を視聴

➡視聴後、必ずMoodleで「2022年度ELC利用登録申請書」を提出

※一度提出すればOK！

We are here!



英語学習支援センター English Learning Center
東京外国語大学 研究講義棟3階304室
開室時間：春・秋学期 平日10時～17時
E-mail: tufs-elc@tufs.ac.jp Tel : 042-330-5416
<https://wp.tufs.ac.jp/elc/>



ELC学生用HP